

SHO-BOND

土木建築用接着剤

SHO-BOND CORPORATION

エポキシ樹脂系注入接着剤

ショーボンド

グラウト



鋼板接着工法注入用

縦げた増設補強工法注入用

鉄筋埋込み・岩石の落下防止固着用

ショーボンドグラウトは、土木建築用注入接着剤として、強力な接着力をもつ2液混合型のエポキシ樹脂系接着剤です。

床版補強における鋼板接着工法や縦げた増設補強工法に、注入用接着剤として長年使用され、その接着性・床版との一体化には定評があります。

この他、鉄筋やアンカーボルトの埋込み接着、景勝地の岩にみられる風化による欠落やはく落の防止等、使用される用途の広い注入用接着剤です。

■補修工学®—— 構造物の総合メンテナンス企業

ショーボンド建設株式会社

特 長

- ① エポキシ樹脂特有の強力な接着力により、構造物を一体化します。
- ② 硬化収縮がなく、適度の可とう性をもつため、多少の外力や衝撃・振動にも追従します。
- ③ 耐久性が良好で、硬化後の状態が極めて安定しています。

使用方法

- ① ショーボンドグラウトは、主剤と硬化剤に分かれ、ビニール袋に入っており、十分に混ぜ合わせてから使用します。
- ② 主剤と硬化剤の配合は、3:1の重量比割合です。必ずビニール袋の全量を混合して下さい。
- ③ 計量した主剤と硬化剤は、缶またはポリ容器で液状樹脂攪拌機または金ベラ、攪拌棒で充分混合します。
- ④ 混合すると徐々に硬化を始めます。可使用時間(表参照)を確認の上、時間内に使い終る量を混合して下さい。



施工法

① 表面処理

充分な接着効果をあげるため、施工前に必ず接着面の表面処理を行って下さい。

- A. 接着面のレイトンス、汚れ、錆、塗料、油脂分をディスクサンダー、ワイヤブラシ、シンナーを含ませたウエスなどで取り除きます。
- B. 接着面が濡れている場合は、プロパンバーナー、電気ドライヤーなどで乾燥させます。
- C. 穿孔した場合は、穿孔くずを圧搾空気などで完全に除去、乾燥させます。

② 注入パイプの取付けとシール

ショーボンド#101で注入パイプを所定の間隔で取付けながら、注入箇所をシールし密閉します。
シール後、注入圧に耐えられるよう硬化養生します。

③ 注入

ショーボンドグラウトを所定の配合比(重量比)で混合攪拌し、注入ポンプにより注入します。注入は、できるだけゆっくり低圧で行います。

最下段の注入パイプより注入を開始し、隣接する注入パイプよりショーボンドグラウトの流出を確認してから密栓し、次の注入パイプに移ります。

④ 養生

注入完了後、ショーボンドグラウトが完全に硬化するまで養生します。

⑤ 仕上げ

養生後、注入パイプをカットします。必要に応じて、ディスクサンダーなどにより平滑に仕上げして下さい。

可使用時間・荷姿

ショーボンド グラウト	冬用 (W)			夏用 (S)		
	5℃	10℃	20℃	15℃	20℃	35℃
可使用時間	120分	100分	40分	140分	80分	20分
荷姿	15kgセット (主剤…11.25kg・硬化剤…3.75kg・各ビニール袋入り)					

*ショーボンド#101については、別途パンフレットをご参照下さい。

規格値

試験項目	試験方法	単 位	社内規格値
比 重	JIS K 7112	—	1.13±0.05
粘 度	JIS K 6833	mPa・s	1000~2000
曲 げ 強 さ	JIS K 7203	N/mm ²	50以上
圧縮降伏強さ	JIS K 7208	N/mm ²	60以上
圧縮弾性率	JIS K 7208	N/mm ²	(1.5~3.5)×10 ³
引 張 強 さ	JIS K 7113	N/mm ²	35以上
衝 撃 強 さ	JIS K 7111	kJ/m ²	3.0以上
硬 さ	JIS K 7215	HDD	80以上
引張りせん断接着強さ	JIS K 6850	N/mm ²	10以上

■備考：試験条件は20℃、7日間です。

■製造元

ショーボンドマテリアル株式会社

〒350-0833 埼玉県川越市芳野台2-8-10 TEL.049(225)5611(代表)

<http://www.sb-material.co.jp>

■販売元

ショーボンド建設株式会社

〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町7-8 TEL.03(6861)8101(代表)

<http://www.sho-bond.co.jp>

★品質改良のため、製品規格の一部を変更する場合がありますので、ご了承ください。

●取扱い営業所

J-10

2020年9月版